

市民ZOOネットワーク 2003年度 事業活動報告

1. エンリッチメントの推進

(1) エンリッチメント大賞

エンリッチメント大賞は、動物園や水族館などの動物を展示する機関(以下、「動物園等」という。)に対する社会的な意識を高め、動物園等におけるエンリッチメントを推進するために2002年度に設立。2003年度は第2回のエンリッチメント大賞を開催し、審査委員会を経て2004年3月1日に大賞を発表した。2004年3月1日に大賞を発表した。

2003年度は第2回のエンリッチメント大賞を開催し、

応募総数:49件

飼育担当者部門大賞:吉田淳一さん(札幌市円山動物園/北海道)

飼育施設部門大賞:ペンギンの屋外展示施設(葛西臨海水族園/東京都)

来園者施設部門大賞:来園者への情報提供(釧路市動物園/北海道)

動物園コミュニティ賞:メールマガジン「ズー・エクスプレス」(東京動物園協会)

(2) エンリッチメントの調査・協力

広島市安佐動物公園(三忘プロジェクト:チンパンジー三忘、ユウコ、ナナの同居の試み)、須坂市動物園の「動物園フォーラム」に対し、適宜相談やアドバイスをを行った。

(3) エンリッチメントデータベース作成

動物園で使われている飼育マニュアルやガイドラインなど、エンリッチメントに関する資料を収集した。2003年度は、ボランティアの協力を得て、コペンハーゲン動物園のエンリッチメント資料集の翻訳を進めた。

(4) 「The Shape of Enrichment」の日本語版サイト作成及び運営

2003年10月13日、「The Shape of Enrichment」日本語版サイトを公開した

2. 情報の収集・発信

(1) ニュースレター発行

年4回発行。各号のページ数は16ページ。2003年度は第6号～第9号を発行し、サポーター、全国の動物園・水族館、マスコミ関係者等に送付した。また、ニュースレターに併せて、ポストカードを作成し、サポーターに送付した。

(2) webサイト管理

webサイトにおいて、市民ZOOネットワーク主催のイベントの告知や開催報告、関連研究会等の案内、エンリッチメント大賞の発表などの情報を提供した。

(3) メールニュース配信

市民ZOOネットワークのイベントやwebサイトの更新情報などを内容とするメールニュースを希望者に対し配信した。毎月2回発行(1日、15日)。

(4) ボランティア調査

国内動物園水族館におけるボランティア受け入れ状況等について、アンケート調査及びヒアリング調査を実施した。(日本財団助成事業)

(5) 出版物の企画・執筆

岩波ブックレット「いま動物園がおもしろい」を執筆した。2004年5月7日発行。

(6) 展示基準改正への対応

環境省の「展示動物の飼養及び保管に関する基準」の改正に対し、国内外の基準に係る調査、改正案の作成、環境省への情報提供等を行った。

3. ネットワークづくり

(1) セミナー

動物園に関する情報や知識を多くの人と共有するために、動物園や飼育動物などに関心を持つ社会人や学生向けのセミナーを開催。

日付	講師	テーマ	場所
2003.4.26	小寺 重孝 さん (前日本モンキーセンター世界サル類動物園園長)	動物園のゴリラを考える	NPO プラザ名古屋(愛知)
2003.5.24	松沢 哲郎 さん(京都大学霊長類研究所 教授)	アユムくん誕生3周年記念講演会「チンパンジー アイとアユムの3年間～子どもの成長から考える動物福祉と環境エンリッチメント～」	明治大学駿河台キャンパス内 リバティホール(東京)
2003.6.21	赤見理恵、石原佳央子、大橋民恵(市民ZOOネットワークスタッフ)	スライドショー「市民ZOO現在までの歩み」	東京ウィメンズプラザ視聴覚室(東京)
2003.8.27	さとうあきら さん(動物写真家)	安近短だけじゃない動物園の魅力ー動物・カメラマンの楽しみ方ー	環境パートナーシップオフィス会議室(東京)
2003.9.20	あべ弘士 さん(元旭山動物園飼育員・絵本作家)	動物園を見つめて～飼育係として、絵本作家として	日本科学未来館オリエンテーションルーム(東京)
2003.12.10	上田 一生 さん(ペンギン会議 研究員)	「よいペンギン展示」とはなにか? ～園・館の第三者評価に関するケーススタディ:ペンギン展示施設の場合	環境パートナーシップオフィス会議室(東京)
2004.1.21	山本 茂行 さん(富山市ファミリーパーク)	「スローライフ・スローズー」	文京区生涯学習センター(東京)
(参考) 2004.4.	牧 慎一郎(市民ZOOネットワーク)	展示基準の改正について	文京区生涯学習センター(東京)

(2) ワークショップ

動物の行動や生態、動物園の課題を理解することを目的として飼育動物の行動観察や施設見学を実施。

日付	場所	テーマ
2003.7.26-27	多摩動物公園	ZOOウォッチング教室 －キリンの行動観察－
2003.8.9-10	円山動物園	ZOOウォッチング教室 －チンパンジーの行動観察－
2003.10.12	旭山動物園	環境エンリッチメントを展示する
2004.3.7	よこはま動物園 ズーラシア	「じっくり見学ズーラシア －来園者の視点、キーパーの視点－」

※ 多摩、旭山、ズーラシアは子ども夢基金助成事業。円山は環境事業団助成事業。

(3) その他のイベント

主な活動は以下のとおり。

2003.11/3 くらら調布(老人ホーム)において講演

2003.11/13-15 SAGA6において口頭発表

2004.1.6 日本女子大において講義

2004.1.14&1.28 和光大学において講義、ズーラシアにおいてワークショップを実施

2004.3.27 with you サロン(日立市で活動するNPO「with you」主催)で講演

(参考)

2004.4.24 第15回動物園研究会において講演

2004年.5.30 松沢哲郎先生東京講演会「チンパンジーアイとアユムとアフリカの仲間たち」(明治リパティホール)に協力

4. 書籍販売

市民ZOOネットワークのサポーター等の協力を得て、おすすめ本をサポーター特別価格で提供した。

5. 動物園研究会委託

動物園研究会の発行する雑誌『動物園研究』の編集を受託。2003年度の発行は2回。

6. NPO法人化に関する活動

2003年度総会における決議を踏まえ、特定非営利活動法人化のための手続きを行った。(2004年4月30日成立)

7. 公的な委員会への参画

福岡市動植物園再生基本構想検討委員会に、研究員の落合知美が委員として参画した。

8. その他

サポーター登録者数 166人(2004年4月5日現在)

助成事業:3件(環境事業団地球環境基金、子ども夢基金、日本財団)